

目次

□巻頭言

本州四国連絡橋公団の発足にあたって……………富 樫 凱 一 / 1

本四架橋基礎工事施工技術上の問題点  
(鳴門海上実験)……………今 中 靖 雄 / 2

関門橋の上部工架設計画……………大 橋 昭 光 / 9

グラビヤ—関門架橋工事の現況

山陽新幹線高塚山トンネルにおける  
ビッグジョンによる掘削実績……………原 口 正 一 / 17

大平山トンネルの機械掘削……………田 村 昌 弥 / 25

恵那山トンネル工事の現況と問題点……………山 本 月 久 元 雄 / 30

メッセル工法の施工実績……………原 口 正 一 / 35

多摩川河底沈埋工法の施工実績……………大 平 拓 也 雄 / 42

沈埋工事用材料と機械の発達……………村 上 良 丸 / 47

室蘭製鉄所くい式栈橋の特殊施工……………本 間 利 明 / 55

建設工事と鉄鋼材料……………三 宅 淳 達 / 62

□随 想

猫の投身自殺……………木 島 枕 / 66

□建設機械化講座 第89回 現場フォアマンのための土木と施工法

XVI. 機械化施工の安全指針

6. 爆破, コンクリート, トンネル等……………水 野 一 明 横 加 藤 善 弘 / 68

□新機種紹介

小松 WS16-2 モータスクレーパ……………助 友 利 隆 / 77

□建設機械化研究所抄報

試験研究報告 (No. 68)……………建設機械化研究所 / 78

□文献調査

モータグレーダの騒音防止……………調 査 部 会 文 献 調 査 委 員 会 / 85

連続鉄筋コンクリート舗装工事のプレハブ鉄筋と  
はめ込みチェアの使用による省力化……………調 査 部 会 文 献 調 査 委 員 会 / 89

軽量スリップフォーマ……………調 査 部 会 文 献 調 査 委 員 会 / 90

新しい舗装機械の得失……………調 査 部 会 文 献 調 査 委 員 会 / 91

□支部だより

優良建設機械運転員を表彰……………中 国 四 国 支 部 / 92

ニ ュ ー ズ……………( 編 集 部 ) / 93

行 事 一 覧…………… / 95

編 集 後 記……………( 渡 辺 ・ 神 津 ) / 96

◀ 表紙写真説明 ▶

日本道路公団本四連絡道路調査事務所  
支持わく製作工事  
三菱重工業株式会社

写真は、日本道路公団が本四連絡橋の基礎工第2次海上実験用の支持わくを掘付地点に1,000t クレーンで輸送中のものである。この支持わくは縦横22m、高さ約40mの立体トラス構造で、鋼重約600tである。中央部は直径10m、3.5mの鋼製ウエルを入れ、支持できるようにしている。この支持わくは鳴門海峡飛島付近の水深30m、潮流5~7ノットの地点に設置され、埋設アンカー築造、海底掘削、超大口径さく孔を中心とした実験に使用されるもので、基礎工施工法の抱えている問題点解決の糸口になるものと期待されている。